自由国民 92.1

現代用語の基礎知識

自由国民社版

時代の鼓動を反射する新語・外来語の宇宙

1992

別冊付録—「現代用語の基礎知識」の45年間と共に

キーワード・ウォッチング 日本 1948〜1992

日本の国際化への道を探る

巻頭カラー特集—世界の今を読む

新秩序を指向する世界

大国の思惑と強み弱み

巻頭特集—人間と宇宙の今を読む

文化摩擦のメカニズム
人間と科学の進歩を考える
最新宇宙論を理解する

国際関係2色特集—エリア・エクササイズ

ポスト冷戦・湾岸戦争以後の中東/民主化の嵐に揺れるアフリカ

巻末特集—最新増補改訂1992年版

マスコミに出る外来語年鑑

最新宇宙論を理解する

佐藤勝彦
さとう・かつひこ
東京大学教授

この一〇年、宇宙論の研究は、かつてのビッグバン宇宙論の成立と並ぶ大きな進歩を遂げた。これらの成果を解説する書籍が最近多数発行されている。ここでは用語の解説をおりまぜながら最近の進歩について解説したい。

現代の最も標準的宇宙〝ビッグバンモデル〟

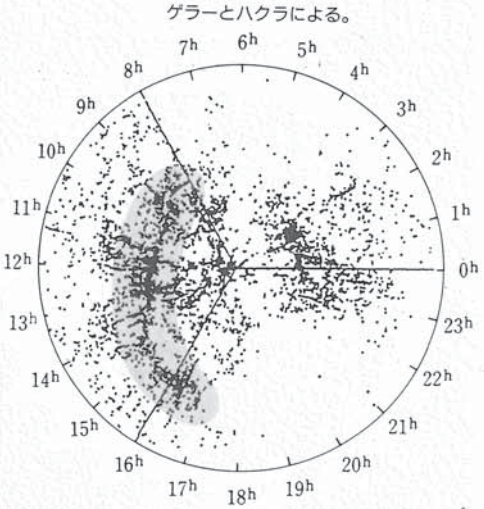
ビッグバンモデルが基づく一つの理論二つの観測

現代の最も標準的宇宙のモデルは、**標準火の玉モデル**、もしくは**ビッグバンモデル**と言われているものである。このモデルは一五〇億年の昔宇宙は熱い火の玉として生まれこれが膨張冷却する中で銀河が作られ、星が作られ現在の宇宙に至ったというモデルである。このモデルは、確固とした一つの理論と、二つの観測事実に基づいたモデルである。一つの理論とはアインシュタインの一般相対論である。この方程式を解くことによって、一九二二年フリードマンは宇宙が膨張し収縮する解が存在することを示したのである。第一の観測事実は、宇宙が実際膨張していることである。全宇宙を考えるときの基本構成要素となるのは、銀河である。銀河は我々のあまの川銀河や、となりのアンドロメダ銀河のように、ほぼ一〇〇〇億個の恒星の集団である。この銀河は観測可能な範囲におよそ一〇〇〇個存在していると考えられている。一九二九年、ハッブルは当時世界最大の望遠鏡を駆使し、より遠方にある銀河ほどより速いスピードで我々の銀河より遠ざかっているという法則を発見した。あたかも我々が宇宙の中心に位置しているように銀河は遠ざかっているのである。これがハッブルの法則である。コペルニクス以来、科学の方法として我々が宇宙の中心であるという立場は放棄しなければならない。そして我々が宇宙の中心にいるように見えるのと同じように、いかなる銀河に住む知的生命体にとっても自身が宇宙の中心に位置するように見えなければならないという完全民主主義の立場に立たねばならない。この条件を満たすものが宇宙全体が一様に膨張しているというモデルである。風船の表面に一円玉を一様に張り付けそれが膨らんでいくイメージである。どの一円玉から見ても自分を中心に、他の一円玉は遠ざかっているようにみえる。第二の観測事実は、宇宙を満たしているマイクロ波の背景放射の存在である。一九六五年、アメリカのベル研究所のペンジャスとウイルソンは通信衛星のための装置の研究を進めている中で、宇宙全体から弱いマイクロ波の電波がやってきていることを発見した。一九八九年NASA(アメリカ航空宇宙局)はCOBEという**宇宙背景放射探査衛星**を打ち上げこの電波のスペクトル、つまり電波の波長によってその強度がどう変化するかを精密に測定した。そのスペクトルはプランク分布と呼ばれる理想的〝火の玉〟から放出される電磁波のスペクトルであった。その温度は絶対温度で二・七三五Kという温度であった。この温度は火の玉どころか極低温であるが、それが存在することは、過去の宇宙が圧縮された状態に逆上ればそれは宇宙が超高温の火の玉として生まれた証拠なのである。

宇宙論の爆発的進歩

宇宙の大構造

さて宇宙論の研究は二つの方向で爆発的に進歩した。その第一は、眼に見えるような光、可視光だけではなく、電波、赤外線、X−線、ガンマ線などの波長の異なった電磁波による観測、いわば新たな眼による観測がすばらしく進んだことである。また可視光による観測でも、高感度の光電素子、それと連動したコンピュータによる情報処理等ハイテクノロジーを駆使した方法によって、これまで知り得なかった、宇宙の姿がどんどん浮かび上がってきている。これらの観測によって明らかにされた宇宙の姿は一〇年前には想像も出来なかった実にダイナミックなものであった。そのもっとも驚くべき例は宇宙の大構造に関するものである。銀河は銀河団、超銀河団というグループをつくって宇宙に分布していることはかなり前からわかっていたことであるが、それぞれの銀河が宇宙にどの様に分布しているかという詳しい地図作りが始められ、その結果、銀河がほとんど存在しない千万年光年もの大きさの巨大な空白地帯、**ボイド**が泡状にたくさん存在していることが明らかとなった。そして銀河はあたかもそれを囲む蜂の巣のセルの上に存在しているような分布をしていることが明らかになってきたのである。この様な分布を**宇宙の泡構造**と呼ぶ。また宇宙の中の万里の長城とでもいうべき数億光年の長さ



［宇宙の泡構造］グレートウォール(宇宙の万里の長城)が描き出されている。ゲラーとハクラによる。

エチオピア⑪　ノアの方舟の虹にヒントを得たデザイン。緑はコプト教の三位一体，国土の肥沃さ・富，黄色はコプト教の信仰，赤は勇気と愛国心を表す。エリトリアは近く独立か?　〔国旗の由来デザイン話題学〕

をもった壁状に銀河が密集して分布している〝**グレート・ウォール**〟（**宇宙の万里の長城**）も発見されている。これはいわば特別に厚い蜂の巣のセルにあたる。さらに驚くことに、この〝グレート・ウォール〟は四億光年弱の間隔で周期的に二〇層も存在しているのではないかという観測も発表されている。IRASという赤外線天文衛星の観測からつくられた銀河のカタログを用いて、より広い領域での銀河の分布が最近調べられているが、大きなスケールでの観測が進むとそれに応じて大きなスケールの構造が存在していることが明らかになっている。この様な宇宙の構造を宇宙の大構造という。銀河はただそのような巨大構造をもって分布をしているだけではない。巨大なスケールで共に運動しているというのである。私たちの属する銀河集団はうみへび・ケンタウルス座の方向、一億光年余り遠方にある〝**グレートアトラクター**〟（**巨大重力源**）に引き寄せられているという観測も報告されている。

銀河の背後にある暗黒物質

さらに驚くことは、この様な銀河や銀河団の背後には見えない物質、**暗黒物質**が、普通の物質の何十倍も存在しているらしいというのである。我々のあまの川銀河やアンドロメダ銀河のような渦巻銀河は中心の周りに星が円盤状に分布し公転している。さらにその銀河円盤の先には微量ではあるがガスが遠方まで分布している。このガスがどの様な速さで公転しているかは電波観測で測定できるが、これによってその内側に存在している重力の源になっている質量が推測できる。この様にして求めた質量は可視光の観測で求めた値の一〇倍近い値となる。これは銀河円盤を取り巻く周りのハローには何か光を出さない、暗黒の物質が漂っていることを示している。この暗黒物質は銀河と銀河の間にも多量に存在しているらしい。これは宇宙のほとんどの物質は暗黒物質で、我々が可視光などで観測している物質はそれらの一〇分の一ないし一〇〇分の一であることになる。暗黒物質の候補としては、褐色わい星、中性子星、ブラックホール等の天体がまず考えられる。褐色わい星は木星程度もしくはそれよりやや大きい星で、核融合反応がおこることのできない、または起こっても十分の光を出すことのできない星である。質量をもったニュートリノさらに、フォチーノ、アキシオン等の仮想的素粒子の可能性も議論されているが、正体は現在もかいもくわからない。

物理学の法則で語る宇宙創造

宇宙論と〝時間の果て〟

宇宙論の研究が多くの人々の興味を引くようになったのはしかしこの様な観測の進歩によるというより、素粒子論の**力の統一理論**に基づいて、もしくはその刺激によって進められた宇宙初期、宇宙創生の研究によっていると言える。じっさい、しばしばホーキング博士が語るように、この一〇年の飛躍的研究の進展により、これまで神の仕事であった宇宙の創生を物理学の法則から語ることができるようになった。

ビッグバン理論は標準理論と呼ばれている様に確固としたモデルである。しかしこの理論では、宇宙は時空の計量が発散した、また無限のエネルギー密度をもった数学的特異点から生まれたことになっている。宇宙の昔に逆上っていけば、必ずこの特異点に至り、もはやそこから先には逆上れないという時間の果てがはっきりと存在しているわけである。しかし時間に果てがあるということは、一般相対論を十分理解している研究者にとっても、あまり気持ちの良いものではない。これは、無限の過去から無限の未来に向けて絶対的に流れるものというニュートン的絶対時間の概念が、染み着いてしまっている故だと批判することもできるが、できれば時間に果てはないように宇宙の理論を作り上げたいという考えが、一九六〇年前半までかなり支配的であったのである。実際、アインシュタイン自身、時間に果てがあるようなモデルを忌み嫌った。この様にして考え出された第一のモデルが**定常宇宙論**である。しかしアインシュタイン以前に信じられていた、永遠変化しない宇宙と本質的に異なるのは、ハッブルの発見によって宇宙が膨張しているという観測事実は無視できないことである。宇宙が膨張しているにもかかわらず、宇宙の姿が変化しないためには、膨張によって薄められた物質の密度を元と同じ密度に保つために、何も存在しない空間に新たな物質が生まれなければならない。無限に大きい宇宙が無限の過去から無限の未来に向けて膨張を続けているナーリカやゴールドなどによって考えられたこの定常モデルは、しかし、宇宙を満たしている3K宇宙背景放射は説明することはできない。3K宇宙背景放射は熱い火の玉の名残であり、この発見により定常宇宙論は消え去ったのである。しかしこれによって、時間の果ての存在が確定したわけではない。火の玉の存在を認めつつ時間の果てをなくするために考えられたのが振動宇宙モデルである。フリードマンの解によれば曲率正の閉じた宇宙のモデルは、必然的に収縮に転じ特異点に帰る。しかしもし、収縮がある有限の大きさで跳ね返り膨張に転じることができるならば、無限の過去から無限の未来に向けて振動を続ける宇宙のモデルが可能となる。何とか、特異点から始まり特異点に終わるフリードマンの解を拡張して特異点のない跳ね返る宇宙モデルが作れないか、多くの理論家が試みたのである。読者の中には、収縮に転じた宇宙では温度が高くなり、それに伴って圧力も高くなるのだから、その圧力で宇宙は跳ね返るのではないかと考える方もおられるかも知れない。しかし、一般相対論では、見かけ上、高くなった圧力に対しても重力、つまり引力が働き膨張に転ずるのを許さないのである。

ペンローズとホーキングの特異点定理の証明

この可能性を決定的につぶしてしまったのが有名な**ペンローズとホーキングの特異点定理**の証明である。ある当然な条件の基に、宇宙は必ず特異点から出発しなければならず、また収縮に転じた宇宙は同じく必ず特異点に帰らねばならないのである。宇宙は必ず、時間の果てから出発しな

エルサルバドル⑫　紋章で他の中米諸国の旗と区別する。紋章には中米5ヵ国を表す5つの山，"自由の帽子"，虹，「1821年9月15日独立」，「神，団結，自由」の国標などが描かれている。〔国旗の由来デザイン話題学〕

世界政治用語の解説

衛藤瀋吉［えとう・しんきち］……亜細亜大学学長・東京大学名誉教授

衛藤瀋吉
1923年中国瀋陽（旧奉天）生まれ。東京大学法学部卒業。東京大学教養学部教授を経て，現在亜細亜大学学長，日本経済短期大学学長，東京大学名誉教授。著書は『国際関係論』『東アジア政治史研究』『佐藤栄作』など多数。

key number

34カ国

CSCEパリ憲章を採択した国家数
CSCE（全欧安保協力会議）パリ首脳会議は1990年11月，アルバニアを除く全欧州とアメリカ，カナダの34カ国が参加して開かれ，「新欧州のためのパリ憲章」を採択した。パリ憲章は「対立と分断の欧州は終わった」と正式に東西冷戦の終結を宣言，民主主義を唯一の政治システムとし，武力威嚇・行使を慎み，市場経済に基づく経済協力によって欧州統一を推進することを誓い合った。（編集部）

kaisetsu no kakudo

●冷戦構造崩壊後の「新世界秩序」構築の模索の中で生じた湾岸危機・戦争で「世界の警察官」としての米国の主導権を証明。同時に「パックス・アメリカーナ」の再来としてよりも「パックス・コンソーシャム」への移行も証明。「韓ソ共同宣言」「中国・インドネシア国交正常化」とアジアでの冷戦構造の変容。
●他方，バルト三国独立，ユーゴ，アフリカ，インド亜大陸，中東，キプロスなど，民族，宗教，国境，政治的不安定，人権抑圧などの問題の多発と，不透明な無秩序状態も存続。
●「新世界秩序」「無秩序」混在の中，経済超大国日本の世界平和・経済発展への貢献が期待されている。

新世界秩序（New World Order NWO）

ブッシュ米大統領の東西冷戦後の世界政治のビジョン。新しい世界秩序とは、侵略が抑止され、紛争が平和的に解決される世界であり、また、多種多様な国々が、平和と安全保障、自由と法のルールなどの人類の普遍的な価値を達成しようとする共通の目標へ近づいていく世界を意味する。今回の湾岸危機・戦争をめぐってアメリカのイラクとの対決の展開は、冷戦後に模索されている「新世界秩序」構築の試金石となった。

これまで、世界秩序は米ソを主体とする二極構造のもとで形成・維持されてきた。米ソ二超大国のうちソ連の地位喪失から、アメリカの単極主導体制形成の可能性が高まり、世界のさまざまな問題に対してアメリカが積極的にリーダーシップを発揮しうる幅を拡大した。世界もアメリカを「新世界秩序」の主要な形成者・維持者としての能力をもつリーダーとして認知している。だが、「新世界秩序」はいくつかの特徴をもっている。

第一に、秩序形成・維持者としてアメリカが単独の主体ではなく、一つの主要なリーダーでしかない点だ。しかもアメリカは軍事力が大きくものをいう湾岸危機・戦争の展開の中で、圧倒的な軍事力を行使しうる「世界の警察官」としてのリーダーである。二八カ国が反イラクの多国籍軍を結集し、サウジアラビア、クウェート、日本、西ドイツに膨大な財政を負担させ、ソ連や中国の政治的支持を獲得し、対イラク経済制裁や軍事力行使を国連によって正当化することを可能にしたことなどに依存していた。今後、軍事力によって解決できない問題が多い中で、アメリカの指導力は他国との協調によって発揮されることになる。

第二に、「新世界秩序」の形成・維持が、軍事力のみではなく、政治力、経済力、組織力を必要とするところから、秩序形成・維持のための役割（責任）分担問題が出てくる。秩序の内容は、複数の主要国の間でどのような責任分担表を描くことができるかで決まってくる。とりわけ、経済超大国の日本の「新世界秩序」形成・維持で果たす役割が重要視されている。

第三に、「新世界秩序」は包括的な一つの組織とか、統一的な仕組みを形成するのではなく、それぞれの問題領域や地域に対応した個別的な秩序を多元的に組み合わせたものになる。多種多様な地域、民族、文化、宗教が引き起こす紛争をどうやって平和的に解決して、秩序を形成・維持しうるのか。湾岸後の中東はじめ、バルト三国、ユーゴスラビアなど東欧、中南米、インド亜大陸、エチオピア、リベリア、キプロスと紛争要因が拡大している。スタンレー・ホフマン教授が強調しているように、現実の世界は、「新世界秩序」というより「**新世界無秩序**（New World Disorder）」の出現にまず注目しなければならない状況にある。それだけに、包括的な、固定的な上からの秩序でなく、ひとつひとつの下位秩序の下からの累積的な建設が必要となろう。「新世界秩序」の構築のためには、軍事力に依存することなく、さまざま紛争を生み出す構造それ自体の変革が課題となる。

ようにして製作する珍しい旗。緑はマホメットのマントの色ともターバンの色ともいわれている。剣は命をかけてメッカと信仰を守るという決意のしるし。
〔国旗の由来デザイン話題学〕

ソ連問題用語の解説

寺谷弘壬［てらたに・ひろみ］……青山学院大学教授

寺谷弘壬
1937年神戸市生まれ。神戸外語大学ロシア語学科卒業。フルブライト留学生としてプリンストン大学大学院に学ぶ。法政大学講師、青山学院大学助教授を経て、現在、青山学院大学教授、国際比較研究所長。著書は『数字が語るゴルバチョフの失敗』(新潮社)『ソ連・ゴルバチョフの野望』(アイペック)『国際感覚をみがく本』(三笠書房)『マンガとユーモアにみるソ連』(太陽企画出版)ほか多数。

key number

3日

保守派クーデターの始まりから失敗まで
1991年8月19日に起きたソ連の保守派クーデターは，国民とエリツィン・ロシア共和国大統領ら改革派指導者の抵抗などにより3日間で失敗した。ゴルバチョフ大統領をクリミアの別荘に軟禁して政権を奪取しようと企てたヤナーエフ副大統領，パブロフ首相，クリュチコフ国家保安委員会議長，ヤゾフ国防相ら8人組の国家非常事態委員会だったが，文字通り“3日天下”に終わった。（編集部）

kaisetsu no kakudo

●ペレストロイカ政策のひずみや欠陥を修復しようとしていた矢先，「世界を震撼させた3日間」のクーデターさわぎが起こった。その結果，ゴルバチョフ政権は弱体化し，かわってロシア共和国を中心とするエリツィン政権が権限を拡大しつつある。
●ロシア共和国以外の構成共和国14もそれぞれ自主独立を求める動きが活発になり，エストニア，ラトビア，リトアニアのバルト3国は91年9月6日にソ連から完全独立を果たした。モルドバ，ウクライナも独立を主張しており，ソ連邦は解体され，ゆるい国家連合に変形しつつある。
●ソ連共産党が解体され，残存していた一党独裁制が崩壊している。

三日間クーデター（Three day's coup d'État）

一九九一年八月一九日から二二日かけ、ゴルバチョフ大統領がクリミアの別荘フォラスで家族と共に軟禁(現地時間八月一八日一六時五〇分)され、二二日深夜、無事モスクワに帰還した。首謀者は、ヤナーエフ副大統領のほか、クリュチコフKGB議長、パブロフ首相、ヤゾフ国防相、ブーゴ内相、バクラーノフ国防会議第一副議長、スタロドブツェフ農業同盟議長、チジャコフ国営企業・工業・建設・運輸・通信施設協会会長ら八名。ただちに解任され、裁判にかけられる。ブーゴは自殺。そのほかにルキヤノフ最高会議議長、ベススメルトヌィフ外相も加わっていたとして解任された。政府、党、軍、KGB、内務省のトップ・クラスがクーデター首謀者であった。クーデターが徹底されなかったことと、ロシアを中心とする都市住民がエリツィン・ロシア共和国大統領のもとで、反クーデター闘争(死者三名)を展開したことと、西側先進国(とくにアメリカ)の強力な反発のために、クーデターは失敗した。その結果、各共和国の独立気運は高まり、旧ソ連邦は解体の過程にあり、ソ連共産党も解散され、KGB、内務省、軍も権限と規模の縮小が進行中。クーデター後のゴルバチョフ体制も著しく弱体化した。

ソ連共産党解体

一九一七年のロシア革命以来、七四年に及んだ一党独裁制は、事実上崩壊した。ソ連邦を一元的に支えてきたソ連共産党は、一九九〇年七月に一党独裁制の廃止を宣告され、九一年七月にエリツィン・ロシア共和国大統領令でロシア共和国内の国家機関、国営企業での党組織活動を禁止されていたが、九一年八月一九日からの三日間クーデターの失敗直後(八月二五日)、ゴルバチョフ・ソ連大統領が、ソ連共産党中央委員会の解散を勧告する声明と自らの共産党書記長辞任を発表して、ソ連共産党の実質的解体を宣言した。そして、その直後にエリツィン・ロシア共和国大統領は、共和国領内にあるソ連、ロシア両共産党の全資産の移管に関する大統領令を布告し、党中央委本部を接収し、外務省として使い始めた。ソ連共産党の建物は全国に五二五四あり、その資金も五〇億ルーブル(ただし財政赤字も一〇億ルーブル)といわれている。党員数は八八年のピーク時には一九〇〇万人で、その後は年々減少し、九一年一月一日現在で一六五二万と発表されている(過去一年で二七一万人が離党)。九一年九月現在で一四〇〇万(推定)。

ソ連共産党は、一八九八年に結成されたロシア社会民主労働党を前身とし、一九一八年の第七回党大会でロシア共産党(ボリシェビキ)、二五年の第一四回党大会で全連邦共産党(ボリシェビキ)に改称。五二年の第一九回党大会で現在の党名となる。ソ連邦ばかりか、東欧などの社会主義諸国を支配し、国際共産主義運動を指導してきた。

今後は、各共和国でも党活動停止令が出るので、残った共産党員は地下にもぐるしかない。目下「共産主義者同盟」という名前の政治組織に旧勢力が集まり始めている。

レソト㉒　白は平和を，青は空を，緑は国土を表す。竿側のしるしは盾と槍と球付き棒を組み合わせたもの。1987年に従来の「レソト帽」のデザインから変わった。〔国旗の由来デザイン話題学〕

民主化の嵐に揺れる アフリカ

小田英郎
［おた・ひでお］
慶応義塾大学教授

Ⅰ 冷戦の終焉と民主化

一九八〇年代末期から九〇年代にかけてのグローバルな国際関係における最大の変化は、冷戦の終焉であった。八九年一二月初めに地中海のマルタ島で開かれた米ソ首脳会談は、戦後四〇年も続いた冷戦が終焉したことを確認した歴史的会談であった。むろん冷戦の終焉は突然訪れたわけではなく、八〇年代半ばから幾つかの予兆があった。八五年三月のゴルバチョフ政権の登場とペレストロイカの開始、新デタント時代の始まりと言われた八七年一二月の米ソINF（中距離核戦力）全廃条約締結、八九年半ば以降の東欧諸国におけるドミノ現象的な民主化・自由化の進展、などである。八九年一一月の「ベルリンの壁」崩壊、九〇年一〇月の東西ドイツ統一などは、冷戦の終焉を象徴する劇的な出来事であった。こうした新デタント時代の到来、ソ連・東欧における民主化・自由化の劇的な進行、冷戦の終焉といった現象ないし出来事は、国際関係全体および世界各国、各地域に影響をおよぼしたが、とりわけアフリカが受けた影響は大きかった。影響のひとつは、ナミビア問題、アンゴラ駐留キューバ軍撤退問題など、圏内の国際紛争が解決に向かったことである。しかしそれ以上に広範囲に深く作用した影響は、民主化・自由化である。八〇年代末期に始まったアフリカ諸国の民主化・自由化は、九〇年代に入ってから、雪崩現象的に進行しているのである。

Ⅱ アフリカにおける民主化の雪崩現象

実際八九年末の時点でアフリカ五二カ国（西サハラのサハラ・アラブ民主共和国を含む）のうち一党体制の国は三〇カ国を数えたが、九〇年一月から九一年八月までの間に、複数政党制へ転換を遂げた国、転換の過程にある国、および政府が転換を公約した国は二二に達している。なおこれより先の八八年二月、すでにアルジェリアは新憲法を採択して、民族解放戦線（FLN）の一党制から複数政党制へ転換しており、八九年九月にイスラム救済党（FIS）をはじめ多数の政党を正式に認可している。

九〇年代に入ってから、複数政党制へ転換した国、転換の過程にある国、転換を公約した国は、アンゴラ、モザンビーク、コンゴ、ベニンといったマルクス・レーニン主義を唱える国や、ソ連・東欧寄りであった国だけではない。コートジヴォワール、ザイール、ガボンといった西側寄りの色彩がことのほか強い国も、その他の数多くの中間的な国も、一党制から複数政党制への転換の動きを見せているのである。

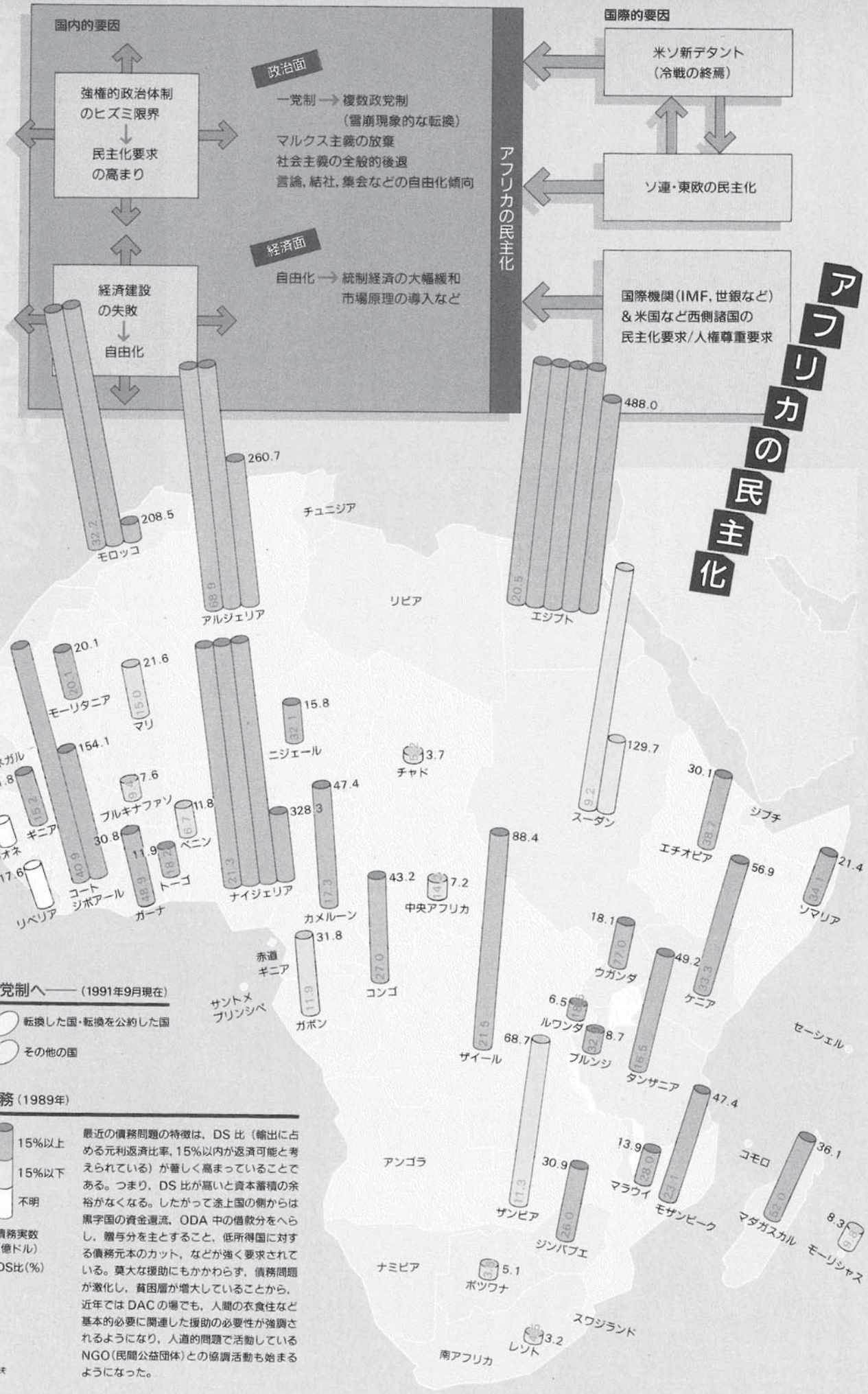
これ以外にも、軍政から民政へ復帰するに当たって複数政党制を採用することを公約している国もある。たとえば九二年一〇月の民政復帰へ向けて準備を進めているナイジェリアの軍事政権（ババンギダ政権）が、それに当たる。ナイジェリアの場合、ババンギダ政権は二政党制による民政を構想している。また同じ西アフリカの軍事政権であるガーナのローリングス政権も、国内の民主化要求に応ずる形で、九〇年七月に「民主主義のための全国委員会」（NCD）を設立し、各地で討議を繰り返している。もっとも同年八月に組織されたアドゥ・ボーヘン（元教授）を議長とする政治団体「自由正義運動」（MFJ）はローリングス政府の動きの鈍さを批判して、複数政党制を含む国政の問題についての国民投票を要求し、政府と対立しているが、いずれにせよガーナも民主化の潮流に巻き込まれつつあることは疑いない。

また、九〇年代に入って反政府勢力が武力で政権を奪取するケースが目立っているが、この結果成立した新政権は例外なく民主化の推進を声明している。具体的に言えば、九〇年一二月にハブレ政権を武力で打倒したチャドのゲリラ組織「愛国救済戦線」（MPS）の新政府は「複数政党制に基づく民主主義体制の確立」を声明しており、九〇年一月に武力でバーレ政権を打倒した統一ソマリア会議（USC）の新政府は、アリ・マハディ・モハメド暫定大統領の声明という形で、民主主義に基づく選挙の実施を約束している。また同様に武力でメンギスツ政権を打倒したエチオピアの反政府勢力「エチオピア人民革命民主戦線」（EPRDF）は、秩序の回復と並んで、すべての民主的組織の政治参加および自由選挙の実施を暫定政府の役割とすることを明言している。

次にマルクス・レーニン主義国家の事例を見ると、アンゴラでは、唯一政党であるアンゴラ解放人民運動・労働党（MPLA・PT）は九〇年七月の党中央委員会で一党体制から複数政党制への転換を決定し、同年一二月の党大会でもこれを確認したが、さらに九一年五月には、内戦の相手であるアンゴラ全面独立民族同盟（UNITA）と締結した和平協定（エストリル協約）のなかで「複数政党制による大統領選挙、国民議会選挙を九二年九月一日から一一月三〇日の間に行う」とうたうことによって、民主化への動きが

サンマリノ　白は国民の純粋さを，青はこの国のあるチタノ山を蓋う空と遥かに望む美しいアドリア海を表す。リボンにはイタリア語で「自由」とある。紋章の塔上にはダチョウの羽。〔国旗の由来デザイン話題学〕

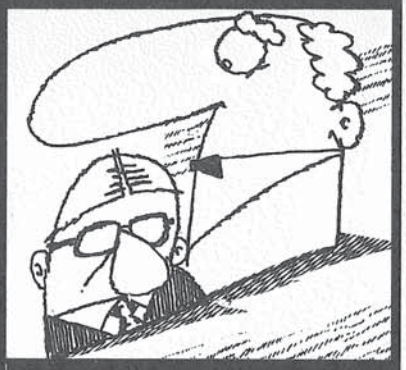
アフリカの民主化



スイス　14世紀のオーストリアからの独立戦争のころからの旗。18世紀に名将デュフュール将軍が中心になって法制化。正方形で用いられることも多いが，法的に規定されてはいない。〔国旗の由来デザイン話題学〕

外交問題用語の解説

田久保忠衛〔たくぼ・ただえ〕……杏林大学教授



田久保忠衛
1933年千葉県生まれ。早稲田大学第一法学部卒業。時事通信社外信部長，解説委員兼編集局次長を経て，現在，杏林大学社会科学部教授。著書は『戦略の構図』『環太平洋経済圏構想』など。

key number

4328人

日本の外務省の職員数
湾岸危機へのまずい対応が非難を浴びた外務省の職員の定員（1990年度）は4328人で，サミット参加7カ国の中では最低。GNP100億ドル当たりも15人と最も少ない。外交予算額はアメリカ，旧西ドイツ，イギリスに次いで4番目ながら，国民一人当たりでは3546円で，やはり最低。このため外務省は人員増，予算増を主張しているが，「量より質の問題」という声も。（編集部）

kaisetsu no kakudo

●1990年8月に発生したイラクによにクウェート侵略は「冷戦後」の世界に大きな衝撃を与えた。アメリカを中心とする多国籍軍がこの湾岸戦争を鎮圧したが，日本は130億ドルに上る資金援助を行ったにもかかわらず，血も汗も流さぬ国との批判を浴びた。日本外交にとって国際的貢献をどうするか大きな課題となっている。
●アメリカには日本に対する不満がわだかまる一方，日本の一部には一種の嫌米感情が生まれ，日米関係は引き続き日本外交最大の課題だ。
●ゴルバチョフ大統領は91年5月に来日したが，領土問題に解決のメドは立たず，ソ連への期待は外れた。

「冷戦後」の日米関係

米ソのいわゆる冷戦構造が終わり、さらに地域的な湾岸戦争が終了したあとの日米関係はこれまでと違った新たな危険な局面を迎えているようだ。日本外交も神経をいっそう使わなければならなくなってきた。

第一の理由は、アメリカ国民一般にソ連の脅威感が薄れてきていることである。アメリカの世論調査では、明らかに「ソ連の軍事的脅威よりも日本の経済的脅威のほうが切実だ」という感情が読み取れる。そうでなくとも、日米間の経済摩擦は、技術摩擦をも伴って激しくなる一方である。ウルグアイ・ラウンドの関税引き下げ交渉では、日本のコメ市場を開放すべきだとの圧力がアメリカから強まっている。

第二は、湾岸戦争における日本経済の対応についての不満である。ブッシュ大統領やベーカー国務長官ら政府高官は、公式の場で「日本の合計一三〇億ドルの貢献を評価する」と発言しているが、問題は議会や世論である。「カネだけ払って汗も血も流そうとしない日本」という目に見えない不信感は容易に払拭できない。

第三は、アメリカの内政が日米関係に少なからぬ影響を及ぼすと考えられる点だ。一九九二年はアメリカ大統領選挙の年にあたる。民主党にすれば、長年続いている共和党政権の座を何とか奪い返したいところであろう。ところが、民主党の有力大統領候補と目されたナン、ブラッドレー両上院議員、クオモ・ニューヨーク州知事らはいずれも湾岸戦争の際にブッシュ大統領を批判するという失策を犯してしまったため、立候補は困難視されているのである。とすると、民主党は経済を争点とし、とくに日本に対する風当たりは強まると見られている。

これに関連するが、九一年一二月七日は**真珠湾五〇周年**にあたり、これを記念日にする決議案が米上下両院で可決された。日米関係にとって九一年から九二年にかけての時期は悪気流にさしかかるといってよかろう。

日本側にも石原慎太郎自民党衆議院議員の書いた「『NO』と言える日本」に代表されるように、アメリカの各種圧力を心よく思わない一種の**嫌米感情**が生まれていることも事実であろう。アメリカ国内ではさして問題にならなかった「日本との来たるべき戦争」といった書物が日本で多く読まれているのは嫌米感情がなければ考えられない。

こういった日本国内の空気を多少は考慮したのであろうか、ブッシュ大統領は九一年七月に海部首相を静養先のメーン州ニューポートビーチに招き、会談した。会談自体は日米関係の重要性に変化がないことを内外に示す政治的意味合いがあったのであろう。そのあとロンドンで開かれた先進国首脳会議には、ゴルバチョフ大統領が出席し、本格的な対ソ支援をするかどうかが議論となった。支援すべきだと主張するドイツ、イタリア、フランスに対し、日本は米英両国と歩調を合わせ、慎重論を唱えた。

しかし、日米間では一時的にはともかく、根本的な関係は改善の兆しを見せていないといってよい。

する権利であるのに対し，債権は債務者という人に対して義務の履行を求めるのだから，人権といってもおかしくはない。結局旧民法は施行されず，人権は死語となった。〔法律ウンチク話題学〕

広告批評用語の解説

島森路子［しまもり・みちこ］……「広告批評」編集長

島森路子
秋田県生まれ。立教大学卒業。講談社勤務を経て，マドラ出版へ。現在，「広告批評」編集長。著書は『広告の中の女たち』『コピーライターの冒険』『わがまま主義』など。

key number

2万8000通

日本ペプシコに3日間で寄せられた手紙の数ライバルのコカ・コーラを登場させた日本ペプシコのテレビCMが「日本初の比較広告」として話題を呼んだ。が，放送中止というテレビ局の門前払いを食ったペプシは，新聞紙上でオンエアするという奇襲作戦を展開。その紙上で"事件"に関する読者の感想を募集，3日間で2万8000通の手紙が殺到したそうだ。結局この騒動，修正版が再び放送されるという形で一件落着。（編集部）

kaisetsu no kakudo

●大物，外タレを尻目に，人気度，話題度，芸度，いずれにおいても勝っていたのが，犬，猫，猿に始まるドーブツたち。いまやCMに出てないドーブツはいない，というほどの盛況ぶりだが，ニンゲンの言葉が空ろになって，ドーブツの言葉にならないコトバ（生命力，元気力）に惹かれる時代なのかもしれない。

●1990年の「地球」に続き，「エコロジー」「安全」など，企業の社会性，公共性を問うコピーが，91年も広告のテーマになった。そうした動きの中から，自問自答広告，広場作り広告など，問題を社会のテーブルの上であきらかにしていこうという顔つきの言葉が目立った。

◆足りないものはなんですか

有名無名あわせた消費者一八一人から聞き出した「あなたにとっての足りないもの」アンケート一挙公開。二月、恒例の挨拶広告で今年の西武が掲げたのは、いまやデパート広告のスタイルとなった提案や主張ではなく、受け手の一人ひとりに、あなた自身の足りないものを教えて下さい、とたずねるなんとも謙虚な言葉と姿勢であった。

商品が世界のスミズミにまで行きわたり、いまや〝ないものはない〟時代。しかも、〝百貨店〟のその名の通りものの時代、消費の時代をリードしてきたデパートが、消費もピークに達したと思われるこの時代、なぜまたこんなことを言い出すのか。

けれど、言われてみればこちらにさほど違和感はなく、その答えの多くが「時間」や「思いやり」といったように、ものはあふれていても満たされていない現実と、さらには、その「足りない」ものがなんであるのか、〝探しもの〟がなんなのか、見つけにくくなっている私たちの時代の姿を結果的に映し出していたところが面白い。

そういえば、この後、「いいクルマってなんだろう」（トヨタ）とか、「豊かになったらその後どうしますか」（日本興業銀行）といった疑問形や自問自答風のコピーが目につき、さらには、「新しいルールをご一緒しませんか。」（フジテレビ）、「あなたの〝一番の日〟おしえてください。」（キリン）と、〝あなた〟と一緒に討論し、広告の〝広場〟作りをしようというタイプのコピーも増えてきた。

足りないものは何ですか

◆ルール

正直、フジテレビから「ルール」を教えられることになるだろうなどとは夢にも思っていなかった。大体が軽くハチャメチャなイメージで、むしろ「ルール」を壊すことを面白がっているような局が、突然、真っ向からこう言うのである。

けれど、その「ルール」がよくみれば、「恋をしなくてはいけません」だの「ふざけるのもいい加減にしてはいけません」だの「どうにかなります」だのと、やはりフジテレビならではの軽いノリ。それでいて、この軽さの中に、これまでの私たちをしばっていた〝正しいルール〟〝かたくるしいルール〟〝上から押しつけのルール〟への批評とヤユがあって、やはりあらゆるルールが崩れさってしまった八〇年代のあとを受けた九〇年代は、せめて一人ひとりが自分なりの「ルール」を考え、作り出していこうというマジメな提案にもとれるところが、この「ルール」の「新しい」ゆえんだろう。

しかも、この「ルール」シリーズ、さんざんヘンテコなル

ールを提案したあげく、その後は「みんな」からそれぞれの「ルール」を募集している。「足りないものはなんですか」に通じる時代の風潮がここにも見える。

◆昼間のパパは男だぜ

テレビとはちょっと異質の忌野清志郎の声に振り向くと、画面は一昔前の教育映画を思わせるセピア調に、工事現場で働くヘルメット姿の男たち。そして、そこに見学に来たらしいおそろいの園児服の子供たち。こういうお父さん像をテレビで見るのは久しぶりである。

そうじゃなくても家庭内で影の薄い〝近頃のお父さん〟は、いざCMに登場しても、単身赴任先で涙ぐんでたり、妻だけでなく子供からもゴキブリ扱いされたり、飲んだくれて「五時から男」してたり、さんざんだった。地に落ちる一方だった。

ところが、このCMのお父さんときたら清志郎の「昼間のパパはちょっと違う、昼間のパパは光ってる〜」の応援歌に乗って、何というかさっそうと、胸を張って仕事をしている〝男〟なのだ。家庭と、社会を支える〝お父さん〟なのだ。お父さん復権なのだ。それでいて、このCMのお父さんたちは、とりたてて〝男〟ぶるわけでもなく、見えを切るわけでもなく、普通に仕事をしていて、その普通に仕事をしている姿が普通に説得力をもつことを普通にわからせていくところがいい。清志郎本人がヘルメット姿で現場にまぎれこんでいるのもご愛嬌で、こういうさりげないユーモア心が、日本のお父さんに一番欠けていたんだよね。

◆ジャンジャカジャ〜ン

広告のコトバが届かなくなった。わざとらしいコトバやみえすいたコトバに誰もふり向かなくなった。それならいっそ、何にも言わないほうが、というわけでもないのだろうが、広告の、とりわけCMのコトバが、受け手の気を瞬間的に魅きつけるテクニックでもあることを知ってしまったらしいキョンキョンは、もう、いたずらに何かを言ったりはしないのである。「もっと」の次は「もっともっと」で、そして今度は「ジャンジャカジャ〜ン」ときた。要するに、ファンファーレである。「注意!」の合図である。

だから、この後にダイヤ改正のホントのお知らせが続くのだけれど、それは実はここではどうでもいい、「ジャンジャカジャ〜ン」の合言葉こそが、このCMの肝心のコトバで、それをどれだけイキイキとチャーミングに言えるかに、いまの〝CMタレント〟力量が問われている。で、キョンキョンこそは、それをさせたらいま随一の、元気印のCMタレントなのである。

◆テレビじゃ見れない

川崎劇場

狭い、古い、汚い、ことでは定評のあった川崎球場が、四月六日、新装オープンを期して放ったクリーンヒット。といっても、この広告、新装だナンダは一切言わず、美しく変身した球場の全貌を上空から黙って見せて(野球盤みたいだ)、その真ん中にドカンと言い切ったセリフがふるっている。

そのココロ、①この上空真上からの球場の姿は、「テレビじゃ見れない」、②川崎球場(つまりロッテ)の試合は中継がほとんどないから「テレビじゃ見れない」、③野球のホントの面白さは、やっぱりナマに限るから「テレビじゃ見れない」と幾通りにも読め、幾通りにも読めるから見ることちら側もついついこの世間話に参加させられてしまう。しかも、よりによってあのロッテが、その〝不人気〟を逆説的に売りものにしてみせるセンスとシャレっ気があろうとは、と、これまた恰好の野次馬気分をそそり、案の定、スポーツ紙をはじめとして、いっとき「川崎球場」談義がマスコミをにぎわした。その中には、「見れない」という言葉(はおかしい)をめぐっての、ときならぬ日本語論争も混じったのである。

テレビじゃ見れない川崎劇場

◆宣言の宣伝

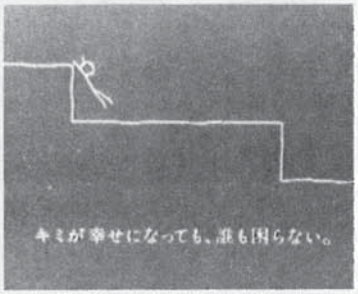
「トウィンクルレース」で、新しい東京のナイトスポット、デートコースとして脚光を浴びているトーキョー・シティ・ケイバが、かき入れどきの夏場に向け、さらにサービスの充実を図ろうというわけか、「わが社の改善計画」「お客様サービスの具体案」を、一九七項目にわたり、「宣言」した。

宣誓のポーズを真ん中に、広告はこの一九七項目をただひたすら列記するという、ソボクかつ実直な宣伝の基本スタイル。が、その「宣言」の中身をよく読めば、「ひとつ、今年はメジャーをめざします」「ひとつ、馬券売り場の混雑解消に努めます」「ひとつ、女性客には特に愛想よくします」といった調子で、マジメなのやらフザけているの

ルール

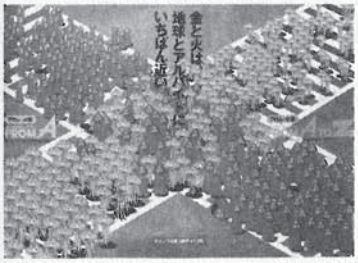
昼間のパパは男だぜ

ジャンジャカジャ〜ン



キミが幸せになっても誰も困らない

ダダーン，ボヨヨン，ボヨヨン


カーカキンキン，カーキンキン

私はイラク兵に 視姦されて結婚迫られた アメリカ女性兵士の捕虜第1号であるメリッサさんの告白。婚約者もいるので"滝岸三角関係"なのだとか。(3月24日号) 〔見出し対決! 東スポ VS 女性週刊誌〕